

よねざわまちづくりフォーラムについて

テーマ：「これからの米沢市のまちづくりの『かてもの』づくり」

市民や学生が気軽な雰囲気の中、幅広い意見を出し合い、まちづくりに対する関心を高めてもらうとともに、出された意見等を新総合計画に反映させることを目的とする。

今回のワークショップでは、米沢藩の時代に入々を飢饉から救い、後の食文化にも大きな影響をもたらした「食の手引書『かてもの』」を参考に、現在の本市に根付く文化や資源を「かて」にした、新たなまちづくりの「かてもの」を作っていく。

1 実施概要

実施目的	まちづくりのキーワードや将来像の検討、まちづくりへの関心の醸成
実施回数	全 5 回
実施時間	1 回につき 2 時間程度
実施日時	令和 6 年 10 月～11 月
	第 1 回（キックオフ全体会議）：10 月 5 日（土）14 時 00 分～ 第 2 回（高校生ミーティング）：10 月 23 日（水）17 時 00 分～ 第 3 回（若者ミーティング）：10 月 30 日（水）18 時 00 分～ 第 4 回（まち未来ミーティング①）：11 月 6 日（水）18 時 00 分～ 第 5 回（まち未来ミーティング②）：11 月 20 日（水）18 時 00 分～
実施場所	1 回目：グランドホクヨウ 2 階 紗紅蘭 2 回目以降：市役所 4 階 休憩コーナー
参加人数	112 名（うち市職員 37 名）

2 参加者と募集方法

区分	参加人数	対象	募集方法等
高校生 ミーティング	23 名	・市内高校に通う主に高校 1～2 年生	・市内高校（6 校）に依頼
若者 ミーティング	33 名 （うち市職員 9 名）	・18 歳～概ね 29 歳の市内在住、在勤又は在学している人（高校生を除く）	・市内大学（3 大学）に依頼 ・市内事業所に依頼 ※若手の市職員（20 歳代）も参加
まち未来 ミーティング	56 名 （うち市職員 28 名）	・18 歳～49 歳の市内在住、在勤又は在学している人（高校生を除く）（公募） ・関係団体等からの参加者	・公募は広報よねざわ 8 月 15 日号、市ホームページ、チラシ等で募集するほか、無作為抽出した市民 500 人に案内（招待状）を送付 ・関係団体等（15 団体）に依頼 ※総合計画策定プロジェクトチームの市職員（課長補佐又は担当主査級）も参加

3 プログラム

第1回 (キックオフ全体会議)	テ ー マ :	今の米沢の「かて」を考えよう！
	目的 :	総合計画への理解、市の現状や課題の共有
	実施内容 :	①ワークショップの実施目的や総合計画について ②「米沢市のかて」について ③発表

第2回 (高校生ミーティング)	テ ー マ :	「自慢したくなるまち」とは？
	目的 :	社会課題を認識し、解決に向けた具体的な行動の検討
	実施内容 :	①これまでの振り返りと今日の流れの説明 ②グループごとに自己紹介 ③「自慢したくなるまち」とは ④発表

第3回 (若者ミーティング)	テ ー マ :	「戻って来たい（住み続けたい）まち」とは？
	目的 :	まちづくりの参加意識の向上、施策ニーズの把握、市内への就職・定着に向けた意見の検討
	実施内容 :	①これまでの振り返りと今日の流れの説明 ②グループごとに自己紹介 ③「戻って来たい（住み続けたい）まち」とは ④発表

第4回 (まち未来ミーティング①)	テ ー マ :	10年後にどんなまちにしたい？
	目的 :	市の魅力、目指すべき姿、市民の役割の検討
	実施内容 :	①これまでの振り返りと今日の流れの説明 ②グループごとに自己紹介 ③新総合計画の将来像について ④自分たちができることについて ⑤発表

第5回 (まち未来ミーティング②)	テ ー マ :	米沢市を見つめてみよう！
	目的 :	市の魅力、目指すべき姿、市民の役割の検討
	実施内容 :	①これまでの振り返りと今日の流れの説明 ②グループごとに自己紹介 ③各施策分野について ④発表